

診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

研究課題名：

S 状結腸・下行結腸移行部(Sigmoid・Descending junction)の S 状結腸癌に対する手術術式を検討する多施設前向き観察共同研究(SDJ trial)

研究期間： 2023 年 1 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

実施責任者：平塚共済病院 外科 菅野 伸洋

(2) 対象となる方

2023 年 1 月から 2026 年 3 月の間に、S 状結腸・下行結腸移行部の S 状結腸癌と診断された方のうち、ステージ I-III と診断され、腹腔鏡下またはロボット支援下 S 状結腸切除を予定されており、手術を受ける時（本臨床試験同意取得時）の年齢が 18 歳以上、80 歳以下の方。

(3) 研究の意義・目的

結腸癌に対する腹腔鏡下手術は、開腹手術に対して身体の負担が少ないことが示され、広く普及しています。S 状結腸・下行結腸移行部の S 状結腸癌に対する腹腔鏡下またはロボット支援下 S 状結腸切除の方法は下腸間膜動脈という血管を切離する方法と切離しない（温存する）方法があり、どちらの手術も一般的に行われていますが、どちらの方法がより患者さんの負担が少なく、また長期成績がよい（再発が少ない）か、明らかではありません。そこで、この 2 つの手術の方法を比較し、今後の医療に役立てることを目的としています。

(4) 研究の方法

診療録から術前・手術・病理・術後の情報を収集して、手術の安全性や再発の有無について検討します。

いずれも通常の診療で得られた情報・検体を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。

(5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者さんの個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者さんにご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 岡本 浩直／菅野 伸洋

(対応可能時間：平日 9時～17時)

電話：0463-32-1950 (代表)